

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA IWAKI

5月号／2013年5月1日発行

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

第27回 定時総会開催

■ 平成25年4月24日(水) 総会18:30～ 懇親会19:30～

■会場/パレスいわや



寺主代表幹事挨拶

皆さん こんばんは いわきの桜前線もあつと言う間に通り過ぎてしまいました。福島市では桜の花に雪が降ったという。今年は寒暖の激しい4月でありますから、健康に留意し企業のトップとして、家庭人として、是非頑張って頂きたいと思います。

さて、本日27回定時総会を迎えました。震災1年前より代表幹事を務めて参りましたが、震災後景気の良い企業さん、その影響を受け未だ立ち直れない企業さんも、経済情報を共有し一歩でも前へ進める企業作りをしていきたいと思います。この一年経済同友会も三つの目的の元、いろいろな事業展開をして参りましたが、この頃やっと震災の混乱からようやく抜け出し平時に戻りつつあ

ると感じます。そして、この経済同友会をフルに活かし、利用し、里見前代表幹事が提唱しておりました循環型経済社会、環境の構築こそが今大切な事だと思います。

さて、25年度は新たな気持ちで新しいいわきを創造し、会員各位の企業の経済成長を図りながら進めて参りたいと思います。本日見たテレビ放送の中で、(経済成長戦略会議)安倍総理が“ピンチをチャンスにするため身近な所から、イノベーションを起こし強い意思をもって…”と言っておられました。皆さんのお手許の手帳の中の私の挨拶の中にも同じ言葉が書かれていますが、今の経済を建て直す為には国ですら“強い意思”を持って当たらなければならぬと言ふことです。会員の皆さん、今後共、宜しくお願ひ致します。

第47回定時総会

I 基本方針

昨年の暮れ誕生した新政権には、不況克服の為、大規模な公共投資を経済対策に掲げ、デフレ脱却を最優先課題に位置づけ、日本経済の再生にとっては、期待度の高い年明けがありました。しかし原発処理、除染、被災者の移転先、住居補償の問題、福祉医療問題、特に高齢化による医療クライシス対策、中小企業金融円滑化法が終了し、社会環境、経済の悪化が変わらない状況下であります。除染、ガレキ処理、被災者の移転先、住居の問題、また仮の町への対応など問題が山積であります。この現実を直視しながら、いわき経済同友会の本年度の基本方針は、3年前より取り組んできた人口減少、少子高齢化に伴う、産業構造変化に対応すべく、企業づくりを邁進しながら今日の地域再生を図るための施策として、県が進めている福島復興再生特措法を活かし、復興特区導入をあらゆる分野に進めていきたいと思います。

ピンチをチャンスにするため、身近なところからイノベーションを起こし、強い意志を持ち発想への転換、そして経営者の自己改革を進め、いわき経済同友会は「元気の出る会」を合い言葉に新しい時代を切り開くべく、循環型経済への構築をはかりながら、いわきの復興のため、地域振興策の創出をはかる運動をさらに活発化させていきたいと思います。

特に、この難局を乗り切る元気な企業づくりの為、自己研鑽を図り、そして情報を共有し合う場として、いわき経済同友会の組織、機能をフルに活用し生き残りを賭けていきたいと思います。

1. 各種団体と連携し、福島復興再生特措法を活かした地域再生に取り組むと共に、昨年より特区導入の重要性を唱えてきた6つの特区
 - ①経済特区 ②原発・環境エネルギー特区
 - ③港湾特区 ④観光特区 ⑤福祉特区
 - ⑥都市計画特区の指定に取り組む。
1. 本年度は特に会員間の循環型地域経済の強化をはかる。

合同入社式及び社員研修会



新入社員24名 研修会員14名 合計38名 (参加企業数15社)

*合同入社式 新入社員代表 誓いの言葉 北関東空調工業(株)志賀 亮平様

*研修会 講師 アルバインビジネスサービス 教育担当 遠藤久仁紀様

①社会人としてのビジネスマナーを基礎から習得する。

②社会人としてのプロ意識・心構えと基本行動を習得する。

③社会の仕組みを理解し、組織の中で能力を発揮できる人間になる。

④他社新入社員との交流を通じ、仕事に対する動機付けの強化を図る。 以上のポイントを中心に進められた。

1. より経営者になり、足腰の強いよい会社をつくるために自己研鑽をはかる。
1. よい経営環境をつくるために、産学官との連携をはかり地域社会に提言する。
1. いわきの物産品の販売力強化を図るため、各種のブランド化に取り組む。
1. いわきの交流人口拡大の起爆剤、観光戦略の一つとして、カジノの可能性を推進していきたい。
1. 社会貢献をはかれる企業づくりに取り組む。
1. 会員企業の連携により、経営の拡大と体質強化をはかる。
1. 様々な団体との交流、連携を図り地域力の強化をはかる。
1. 元気の出る会にすべくグループ・委員会の活性化を進め、会員拡大をはかる。

II 活動方針

1. グループ会活動の活性化

昨年度に引き続き4グループにより、経営者としての資質向上を目指したテーマをそれぞれ設定し活動する。

1. プロジェクトによる提言活動、地域再生のための地域振興策の推進

いわき地域振興策の創出と、人口減少に伴う産業構造変化に対応すべく産業構造ビジョンを示し提言を行ない、循環型地域経済の構築をはかる。

1. 委員会活動

会の運営の効率化と組織力の向上を進めながら、会全体のレベルアップをはかる。

III 対外活動

それぞれのプロジェクト・協議会を進める為、様々な団体と交流・連携を図り地域貢献の強化を図る。そして、市内2大学との連携によるリカレント教育の推進。(社会人が必要に応じて、学校へ戻って再教育を受ける、循環・反復型の教育体制)

また少子化時代に向けて新入学生の強化と卒業生が就職しやすい新たな産業集積を進め、雇用などの環境づくりの構築を図る。

日時／4月5日(金) 9:30～

場所／いわき建設会館5階

●研修委員会



4月グループ会報告

経済特区研究グループ会

■日 時 4月22日(月曜日)19:00～
 ■場 所 正月荘

- 芳賀グループ長より今年度活動に対しての支援依頼
- 安島副代表より1グループ活動への期待について
- 小暮東邦銀行平支店長より講話
 - 過去の震災に学ぶ（関東大震災/阪神淡路大震災）
過去2回の大地震では復興需要の後（2年後）に不況に見舞われた。
 - 福島県は原発の問題もあり緩やかなカーブとなるであろう。
 - アベノミクス効果について
今回の量的・質的緩和による経済効果について
プラスのサイクルが回ることにより良い結果が出る。
- 懇親会
参加企業のトピックスを含め情報交換を実施した。



まちづくり観光グループ会

■日 時 4月19日(金曜日)19:00～
 ■場 所 イタリアンコート

- 今年度の活動方針説明と共有
- 初回の顔合わせ懇親会
急遽参加人数が、減ってしまい、少数の参加になりましたが、非常に熱い議論になり、私たちまちづくり観光グループの門出に相応しいグループ会になりました。

スポーツ交流グループ会

■日 時 4月11日(木曜日)19:00～
 ■場 所 正月荘

年度初めのとして、グループ会に配属された会員の方々との顔合せ、及び今年度1年間の事業の説明を行い意見調整を行った。その後懇親会を開催し、今年度から当グループに新たに加わった鈴木泰寿さん、田中寛さん、そして新入会員の吉村義和さんらとの懇親を深めた。

資質向上研究グループ会

■日 時 4月20日(土曜日)8:00～
 ■場 所 いわき市市内

第1回(4月度)移動グループ会：いわき市内の文化財及び史跡を巡る。

晴天に恵まれ、4名にて予定のコースを吉田グループ長の車両にて出発。

- 飯野平城跡…文明15年(1483年)岩城 常隆により山城として築城され、歴代城主には鳥居家、内藤家、井上家、そして安藤家と、いずれも譜代大名が配置された。
- 子鍬倉神社の創建は大同元年(806年)と伝えられる。
第60代醍醐天皇の御代の「延喜式神名帳」に当神社の名があり、式内社磐城七社の一つである。現在は平の町の守り神と崇められ「けんしゃ」の愛称で呼ばれている。
- 原担山の史跡・担山は安藤家の家臣新井勇輔の長男として誕生し、曹洞宗の僧侶となり曹洞宗大学(駒沢大学)の創立に大きく貢献した人物。碑は白銀町の一角にポツンとある。
- 立峰芳神社の歴史は古く、大同2年(807年)に創建され、貞觀8年(866年)に鹿島神宮の苗裔(びょうえい=遠い子孫)の神として磐城郡に11の社が祀られていると記載されており、ここもその一社と言われている。
- 沢村神社…慶安年間(1650年)にいわき地方は大干ばつにおそれ農作物は全滅の危機に瀕していたところ、城主 内藤忠興は藩士の沢村勘兵衛に夏井川の用水建設を命じた。勘兵衛は30kmに渡る小川江筋を完成させた。後に住民らが沢村勘兵衛の御靈を祀るため 明治9年(1876年)12月の創祀した。
- 長福寺は東北で唯一の真言律宗のお寺で、1322年に開山した。本堂は当地方では数少ない入縁側を持ち、部分的に禅宗様式を取り入れた貴重な建造物で、市指定の有形文化財。
- いわき市立美術館にて、日独交流150年記念「安藤信正」展を見学する。



いわきブランド研究会 ■日 時 4月11日(木曜日)13:30~ ■場 所 丸秀水産会議室

いわきブランド研究会新年度最初の活動報告
カジキグルメ実行委員会担当者会議を丸秀水産会議室にて行う。

- 議題 1)カジキ料理コンテスト開催について。
- 2)カジキグルメマップの作成及びロゴマーク選定事業について。
- 3)カジキ専門HP制作事業について。
- 4)カジキグルメサミット事業について。
- 5)福島復興祭「食のオールスターゲーム」出展について。
- 6)その他。

以上の議題について協議致しました。当会会員他、いわき観光まちづくり
ビューロー(平山武博様) 小名浜美食ホテル(鈴木泰弘様)、イーストムーン企画
(金井敦彦様)

新入会員紹介 新妻 弘道



にい つま ひろ みち
新妻 弘道

磐城総合法律事務所 代表弁護士
業種／法律関連(弁護士事務所)
会社所在地 〒970-8026
いわき市平字作町1-9-3村山ビル4-A

◆誕生日プレゼント ミニコチョウランが贈られました。



寺主君男代表幹事
坂本和久さん
鈴木康弘さん
（4月29日生）

5月のグループ会ご案内

- 経済特区研究グループ会 / 5月末定
同友会会員のいわき市会議員 小野潤三氏を計画 現在のいわき市取組についてお話を
いただくことで計画中。
- まちづくり観光グループ会 / 5月22日(水) 19:00~ 場所 建設会館
カジノ協議会サポート室との合同勉強会を開催
今回は湯本温泉関係者をお呼びしての勉強会を開催します。
- スポーツ交流グループ会 / 5月29日(水) 8:33~ 会場 クレストヒルズゴルフ倶楽部
春本番、ゴルフシーズンの到来です。会員全員に声掛けをし、ゴルフプレーを通して多くの
会員の方々と親睦を深められる事業とする。
- 資質向上グループ会 / 5月18日(土) 8:00~ 日光山 輪王寺・大猷院 方面
日光～鬼怒川～那須方面の文化財の探訪

FMいわき「いわき経済同友会だより」

- | | |
|--------|---|
| 5月予定放送 | <ul style="list-style-type: none"> ・5月6日 副代表幹事 小野 賢司氏 ・5月13日 第4グループ会 吉田 嘉徳氏 ・5月20日 第2グループ会 田子 英彦氏 ・5月27日 第3グループ会 阿部 好則氏 |
|--------|---|

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、
17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

5月通常例会 5月14日(火)

会場/建設会館5F 会費/1,000円

19:00~例会 19:30~講演会 21:00~懇親会(天政 会費2,000円)

テーマ「企業活動へのSNSの活かし方とその留意点について」

久野システムエンジニアリング 代表 久野 雅己氏

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。
お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館 4F 発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211 編集 情報委員会 委員長 坂本和久
<http://www.seaiwaki.jp> 副委員長／小野英典・鈴木清友・田村慎太郎
E-mail:doyukai@triton.ocn.ne.jp 馬場 学・山崎勇一郎